



でわかる

JapanJobSchool

累計500社・1000名以上の実績



お問い合わせはこちらまで



info@japanjobschool.com



03-5944-5860 (対応時間 平日10:00~19:00)

JapanJobSchoolの特長

- 1 外国人教育スクールが「入社前も入社後も教育する人材紹介」サービス開始
- 2 入社前も入社後も「継続して質の高い日本語教育等」を提供
- 3 採用するまでお金がかからず「紹介料も月額制」
- 4 積極オンライン化で全国対応可！「コスト減・定着率増」も実現

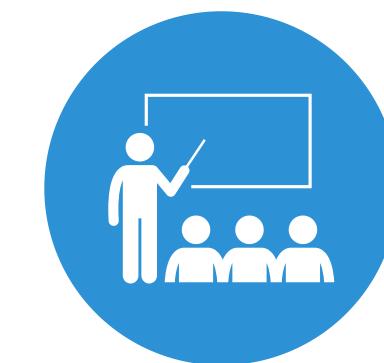
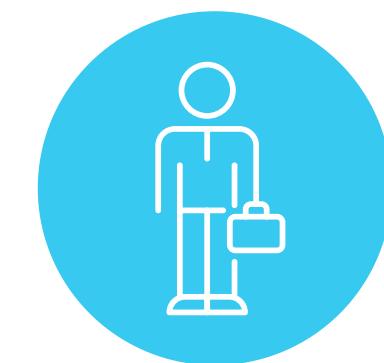


おかげさまで全国500社で1000名以上の卒業生が働いています

1 外国人教育スクールが「入社前も入社後も教育する人材紹介」サービスを開始

JapanJobSchoolストーリー

JapanJobSchoolは、外国人教育スクールとして創業しました。入社前に、日本文化理解やビジネスマナーの教育をし、日本の就職活動の支援を行ってもいましたが、企業への入社後にすぐ退職をしてしまう学生が多くいました…。試行錯誤の結果「入社前の教育だけではなく、入社後も継続して教育支援ができないといけない」と私たちは考えました。そこで、2019年より本格的に「外国人を入社前も入社後も教育する人材紹介サービス」をはじめました。



1 - 入社前研修

日本人理解・日本の商習
慣に重点をおいて研修

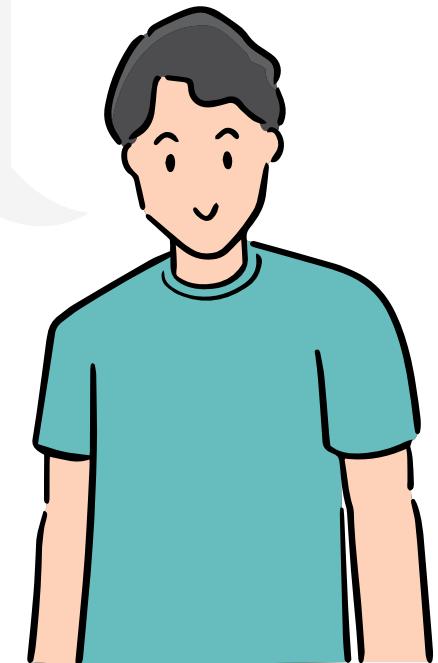
2 - 入社

入社までの書類手続き等
も徹底サポート

3 - 入社後研修

継続後も日本語学習をオ
ンラインで継続して提供

特定技能ビザ、技術人文知識
国際業務ビザの取得者が
多く在籍しています



2 入社前も入社後も「継続して質の高い日本語教育等」を提供

入社前は日本人価値観理解・ビジネスマナー教育、入社後は日本語教育に注力

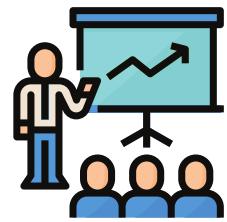
JapanJobSchoolは、「日本人と外国人の相互理解」をコンセプトにしています。そのため入社前は、日本人の価値観の研修をし、日本人理解を深め、日本人との良好な関係構築ができる人材に教育します。入社後は、実際にはたらいでみて自分の日本語能力の足りなさを自覚する外国人が多いため日本語教育に注力をしています。日本語教育は日本語教師有資格者のみが行います。

入社前の研修カリキュラム



適性検査

日本には外国人に馴染みの無い仕事も多々あるため、事前に紹介する仕事内容を伝え、理解をしてもらったうえで面接を受けてもらっています。



日本人価値観理解・ビジネスマナー授業

日本には外国人に馴染みの無い仕事も多々あるため、事前に紹介する仕事内容を伝え、理解をしてもらったうえで面接を受けてもらっています。



理解度確認テスト

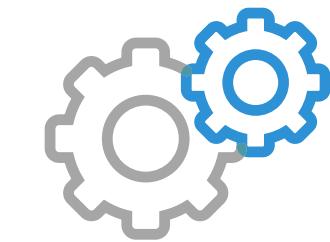
授業で学んだことの理解度をチェックするテストを行っています。テストに合格するまでは卒業できないようになっています。

入社後の研修カリキュラム



日本語教師によるオンライン日本語授業

日本語教師有資格者のみがオンラインで日本語授業を行います。こちらの授業は自由参加ですが、自分の日本語レベルの足りなさを自覚した生徒が参加するため、日本語の上達速度がとても早くなるのが特長です。



その他、定着率UP施策開発中です

3 採用するまでお金がかからず「紹介料も月額制」

外国人は早期退職が不安…。という声にお応えして、紹介料は月額制

外国人雇用をする企業さまから多くお声をいただくのが、外国人はすぐやめてしまうのではないかというご意見です。

多額の紹介料を払ったけど、すぐにやめてしまった失敗経験をもっててしまうと、もう二度と外国人雇用はしたくないとなってしまいかねません。私たちは初めて外国人雇用する企業様でも気軽に採用できるよう料金プランを設計しました。

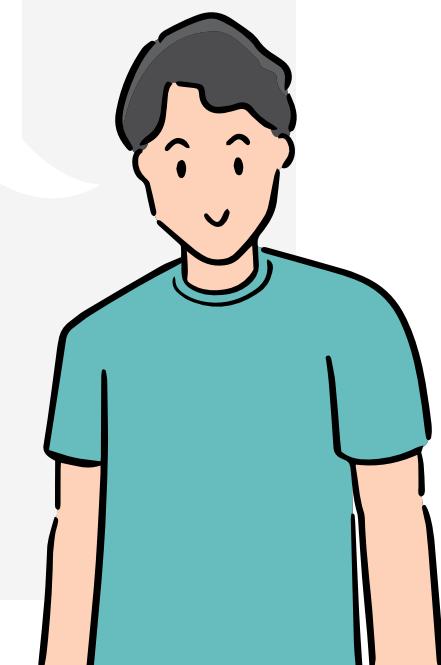


当校に通う外国人への求人掲載無料

採用するまでお金が
からないので、
求人掲載だけでも大歓迎です



紹介料は1年間の分割支払い（1年以内に退職した場合その月時点で支払い終了）



4 積極オンライン化で全国対応可！「コスト減・定着率増」も実現

「オンライン化 = 採用コストの削減」 「コミュニケーションの多さ = 教育・支援の質」

JapanJobSchoolは授業も面接もオンラインがメインのため、全国に受講生がいます。そのため全国の企業様へのご紹介が可能です。

その分、企業様にかかる採用コストも削減できるよう努めています。また、入社前・入社後もオンラインでの授業を用いることで、低価格で継続して授業等を行うことを実現しました。



日本全国ではたらく
卒業生たち

オンラインが可能にする低成本化と教育・支援の質の向上

「授業も面接もオンライン化 = 採用コストの削減」

私たちは授業も面接もオンライン化を進めています。これはリアルでの授業・面接とオンラインでの授業・面接では定着率は変わらなかったというデータに基づいています。そのためオンライン化を進め、自社でかかっていたコストを下げ、その分、企業様への紹介料等の低成本化を実現しました。

「コミュニケーションの多さ = 教育・支援の質」

私たちは授業をオンラインで行うことで、1回あたりの授業コストを下げ、その分より多くの授業をしたほうが効果的と考えています。そのため、入社後も継続して教育支援を行うことが可能になりました。また、入社後に生活に係る支援も本人の自主性を育むことが大切と考え、オンラインでの生活支援を積極的に取り入れています。